

わが社の経営理念

VOL.192

小椋 由勝（中はりま支部）

株式会社ノーブランド

みんなが幸せになる会社



社名：株式会社ノーブランド
住所：兵庫県姫路市井ノ口219-3
役職：代表取締役
氏名：小椋 由勝
所属：中はりま支部
同友会入会：2018年6月

■事業内容及び企業の沿革

携帯電話の基地局の設計・設置に関する交渉業務で、この事業を始めて15年程度経過しています。

今では皆さんが手にしているスマートフォンの電波、4Gというものがあります。この電波を飛ばすためには基地局の設置が必要となります。依頼があれば法務局に行き、土地の所有者を調べて交渉し、基地局の設計を行います。少し不動産業務のような側面もありますが、土地を借りて土地の生有者にお金が入るという仕組みのため、不動産業務とは少し違って半分公共事業のようなイメージで国の政策によって仕事が増減します。

■経営理念成文化のきっかけ

前は大阪で事業をしていたのですが、その時に雇っていた人が引き抜かれました。ウチに魅力が無かったからかな…と落ち込んだことが一つ。そして同じ中はりま支部の阿黒さんに「何のために経営しているのか」「社員が居ない今だからこそ経営理念を作るべきだ」と言われたことがきっかけです。今作っておけば次回から雇う人は理念ベースで話が出来ると思い、成文化するに至りました。今では指針セミナーに悩んでいる人を見かけると行った方が良いと熱弁するほどだそうです。

■経営理念成文化の過程

第59期に受講しましたが、当時中はりま支部の受講者は3人くらいしか居ませんでした。最後の合宿からコロナで延期だったり、Zoom開催になったりと、急に勝手が変わってしまったので苦悩の日々でした。セミナー受講後の懇親会でいろいろな人と話することで、更に自身への学びがあった部分もあったので少し寂しい思いをされました。そしてケイローさんに直接言っ

てもらえない、そこで見てもらえないということも、より寂しい気持ちがありました。しかし、理念を作ったことで本当に理念とは大事なことだと気付かされたそうです。まだまだ完璧とはいきませんが、これから発表、更新としていきたいとのことです。

■経営理念への想い

結局みんな何のために働くのかと考えたときに、幸せのために働いてほしい、幸せになってほしいという気持ちがあります。小椋さん自身も、みんな仲良く楽しく仕事をする方が良いと思っていますし、ノルマノルマと言われ続けるような会社にはしたくないです。もちろん利益を出すために必要な部分もございますが、会社の中が明るく仲良くあるべきだと感じておられました。本当は前の理念はもっといろいろ書いていましたが、シンプルに今の言葉でいこうと決めて自分でもしっくりきていました。

今の社員さんは親の介護があるため、時間の都合がつきにくいところがあります。しかし、時間はバラバラでも良いので設計という、人に会わない特性を活かしてフルリモートで仕事をしてもらっています。このように、いろんな人にとって良い形で働きやすい環境を作っているように感じました。

■これからの夢・抱負

10年ビジョンとか経営計画などになると、今の仕事というのはお客様の要望に対して0からクリエイトしていません。こちらで勝手に土地を探して基地局を建てるることは出来ないので、どうしても相手からの依頼にしつかり答えていくだけになってしまいます。同業他社もあまり数多くないこと、4Gや5G、さらには6Gまで時代が進むので今のところ仕事量は安定しております。しかしやはり0から生み出す何かをしたい！という気持ちも大きいので、これから今とは違う分野でも良いので第二創業を目指しています。自分の強みを把握して、それが次の事業の柱になるようなことを探して考えているところだそうです。そういったクリエイトしていく部分を作っていく想いで溢れています。